



武道から学ぶこと
文星芸術大学附属中学校
教頭 山本 誠一



武道には、剣道、柔道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道があります。武道のひとつである剣道は、その昔、戦が絶えなかった時代に刀の稽古の方法として生まれたとされています。すなわち、武道は自分の命を守る護身の技として広く伝わってきました。しかし、時代は変化して戦いなど全くないこの時代になぜ武道が伝統として引き継がれているのでしょうか。中学校の体育の授業においても武道が必修となっているのです。

私は、武道に現代にも通じる価値が見いだされているからこそ、今の時代にも必要とされているのではないかと考えています。その価値とは、身を美しくすることです。すなわち「躰」ということです。武道には「礼に始まり、礼に終わる」と言われるように礼儀作法に重きを置く考えがあります。命のやりとりのなかから生ま

文星芸術大学附属
中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話(028)
636-8000(中学直通)
636-8585(高校直通)
URL(中学校)
http://www.bunsei-art.ac.jp/jh
URL(高校)
http://www.bunsei.ed.jp
発行 教務部
文星芸大附NOW発行係

れた武道ですから、礼儀作法によって相手を尊重するのは当然のことでしょう。そのような礼儀作法を身に付ける躰のひとつとして、武道は現代でも受け継がれる価値があるのではないかと考えています。

毎日のようにテレビのニュースから流れてくる悲惨な事件の数々や、何気ない日常のなかの場面などにおいて相手を尊重することは必要なこととされています。心は、言葉や形にして初めて伝わると言われます。SNSなどのコミュニケーションツールが発展し、人と人との関わりが希薄化している今だからこそ礼儀を大切にしたいものです。

昔の言葉に「故きを温ねて新しきを知る」という言葉があります。おそらくこれから急激に社会は変化していくことでしょう。しかし、古き良き日本の伝統から学び引き継ぐことによって新しいことが生まれ、大切にしたい日本の心が守られていくことを期待しています。武道に込められた思いを大切にして人との関わりかたについてももう一度考えていきたいものですね。

中学校行事予定

- ▽七月
19日(金) 第一学期終業式
22日(月)~26日(金) サマースクール
23日(火)~24日(水) 尾瀬キャンプ(二年)
23日(火)~26日(金) 福祉体験(三年)
27日(土)~28日(日) 呉総体大会
▽八月
20日(火)~26日(月) 夏季講習会
22日(水) 全校登校日
GTEC(一・二年)
27日(火) 第二学期始業式
31日(土) 保護者懇談会・学習会
▽九月
7日(土) 学力推移調査
14日(土) 総合的な学習
20日(金)~22日(日) 宇河地区新人大会
24日(火)~26日(木) 英語研修(二年)
24日(火)~27日(金) 職場体験学習(二年)
修学旅行(三年)
▽十月
4日(金)~5日(土) 雄飛祭
10日(水)~11日(木) 第二学期中間考査
総合的な学習
12日(木) 総合的な学習
19日(土) 学習会(二年)
19日(土)~20日(日) 県新人大会
24日(水) 避難訓練
26日(金) 学習会・漢字検定
28日(日)~11月1日(金) 生徒個人面談

高校行事予定

- ▽七月
19日(金) 第一学期終業式
27日(土) 一年生登校日(野球応援)
28日(日) 一・二・三年生登校日(野球応援)
30日(火) 全校登校日(甲子園出場時)
▽八月
2日(金) 全校登校日
3日(土)~4日(日) 一日体験学習(中学生対象)
27日(火) 第二学期始業式
▽九月
5日(水) 高入試説明会(シナセル)
10日(火)~13日(金) 修学旅行:沖縄(二年)
13日(金)~14日(土) 第一回共催マーク模試(三年)
25日(水)~27日(金) 第二学期中間考査(英三年)
▽十月
4日(金)~5日(土) 雄飛祭
10日(水)~11日(木) (5日) 股公開
11日(金) 第二回共催記述模試(普・総・三三年)
11日(金)~12日(土) 第二回共催記述模試(英三年)
16日(水)~18日(金) 中間考査(英・一二年・普・総)
19日(土) 第三回全統記述模試(英三年)
20日(日) 文星オープン記述模試(中・学三年生対象)
21日(月) 英進科臨休
25日(金)~26日(土) 第三回全統マーク模試(英三年)
28日(月) 総合学力テスト(普・総・二二年)
30日(水)~31日(木) 総合学力テスト(普・総・二二年)

# 高等学校

## 夏季特活期間中の過ごし方

生徒指導副部長 荒井 祐也

一学期も終わり、一年生は高校生活に慣れてきた頃かと思えます。これから約一カ月の夏季特活期間にあたり、二つのことに注意し過ぎてほしいと思います。

一つ目は、規則正しい生活を心掛けて下さい。生活リズムを崩すことは簡単ですが、元のリズムに戻すことはとても大変なことです。家庭で過ごす時間が多くなり、自由に使える時間が増えるわけですが、日々の計画を立て有意義な時間を過ごして下さい。

二つ目は、高校生として自覚と責任のある行動を心掛けて下さい。自由には必ず責任が問われます。多くの誘惑や友人からの楽しい何か行動する際には、今取るべき行動かどうかを考え、時には断る勇気を持つことが重要です。

青春を謳歌する良い機会であるとともに、普段できないことに挑戦したり、努力したり、自分を成長させる機会と捉え、良い顔で二学期を迎えてください。

## 有意義な特活期間を過ごすために

学習指導部長 関塚 貴光

みなさんは、今まで何度も夏季特活期間を過ごしてきたことと思います。そして、その期間が終わるたびに同じような反省をしないなかつたでしょうか。「もっと勉強しておけばよかった」「また今年もだらだらと過ごしてしまつたな」などなど。今年こそは、そんな思いではなく、少しでも達成感を感じられるように過ごしてもらいたいと思います。

学校から指示されている課題に取り組むことはもちろんですが、ぜひそこに少しでもプラスαをしてください。そのために必要となつてくるのが、事前の目標設定と計画です。まず、二学期をむかえる時点で自分がどうなつていたいかを考え、そこから逆算して細かな目標を設定してください。

欲張りすぎることなく、最先で取り組むべきことをしっかりと見極め、無理のない計画を立ててください。そして、その計画を実践するために必要なのが、規則正しい生活習慣です。特に難しいことではなく、通常時と同様の生活リズムで過ごすだけで十分です。自分のできることを、毎日確実に

に取り組むことが大切です。わかつているのにやらないことが、いちばんのストレスになります。今やらなければならぬことを、今しかできないことを達成し、生き生きとした表情の皆さんに会えることを期待しています。

## 就活の道のり

就職指導部長 湊谷 浩司

今年も全国一斉に7月1日より求人票開示が始まり、県内外から多くの企業関係者が来校されている。その中、就職を希望する生徒は就職指導室へ求人票の確認や、また相談に来たりするなど、活気に溢れている。

4月からの就職動向を顧みると、今年も引き続き売り手市場と言われる中で就職活動ができる諸君は恵まれた世代と言えよう。この春卒業した先輩たちは、ほとんどの人が一回目で内定を貰い新社会人として巣立っていったように、今年の3年生諸君も第一希望といえる会社に入ってもらいたい。就職を希望する生徒

諸君は、この夏休みの過ごし方が人生を大きく左右することは言うまでもなく、どこまで自己覚醒、自己改革ができるか挑戦して欲しい。

【1級会計】 鷹簀 日向 塩谷 創史 齋藤 遼樹

## 検定試験取得状況 (七月現在)

### 第88回全商簿記検定

【2級】 伊澤 優希 綾部 光 佐藤 亮佑 澤田 快晴 杉山 京平 戸澤 颯羅 平山 翔太 増淵 紀勝 渡邊 雄星 森 洸太

### 第152回日商簿記検定

【2級】 伊藤 祐司 川原 直人 伊藤 祐司 川原 直人

### 第138回全商電卓検定

【3級】 石川 嵩暁 榎 駿 香川 翔 藍原 光琉 青木 陸 阿部 祐斗 綾部 光 石井 翔 大島 直樹 大塚 雅淑 小関 隼世 齋藤 遼樹 佐藤 亮佑 澤田 快晴 柴田 和也 杉山 京平 鈴木 紫恩 高橋 勇斗 千田 聖人 戸澤 颯羅 平山 翔太 廣田 瑛大 福田 勇斗 船山 慶伍 増淵 紀勝 丸山 永遠 村田 瑠可 森 洸太 安良岡佑聖 山本 大輔 渡邊 雄星 荒川 剛史 石崎 裕大 河和 蓮

### 第62回全商ビジネス文書検定

【3級ビジネス計算】 中田 伶哉 佐藤 魁人 高原 拓巳 村上 遼馬

### 第1級ビジネス文書

菅原 優真

### 2級速度

川原 直人 桑原 伶旺 中田 伶哉 廣田 瑛大

### 3級速度

渡邊 友輝 阿部 隼人 荒川 剛史

### 日本漢字能力検定

【2級】 渡邊 友樹 伊藤 祐司 池田 優太

### 3級

大川 輝 池田 優太 大石 英昇 後藤 亮介 駒場 颯斗 齋藤 夢叶 佐々木郁哉 中里 元泉 中島 聖登 中村 龍 平井 柊吾 上野 栞汰 篠原 遼 園山 隆樹 為乗 湧司 林 優斗 半田 智之 山本 泰雅 佐藤 颯 中山イアン 小森 康汰 芝野 陽翔 山崎 智也 小野 秀樹 佐久間 聖 村山 憲紀 円谷 航大 大藪 弘輝 手塚 有莉 箱島 弘樹 濱田栄太郎

### 実用英語技能検定

【3級】 小貫 将平 石川 ジン 猪山 龍生 今井 翔大 大嶋 優海 大武 悠真 長村 颯人 小田切洋 木村 駿斗 関口 陽介 村上 瞬平 田中 翔大 田上 結介 中山 輝人 千葉 悠斗 八田 温樹 根岸 涼佑 麦倉 豪 平塚 将太 渡邊 小次郎 山本 将太 神山 葵都 渡邊 怜旺 田崎 遥人 佐藤 秀太 福田 成 半田 達也 福田 龍成 若松 夢将 渡邊 龍希 加山 銀二 百目鬼颯仁 藪下 侍人 大久保友葵

（前号未掲載の級を掲載しました）

# 輝け！文星健児

## 部活動報告

(英)英進科、普(普通科)  
(総ビ)総合ビジネス科

この夏、南九州・沖縄・和歌山の5県で開催されるインターハイ「感動は無敵大南部九州総体2019」に、本校からバスケットボール部、柔道部、ソフトテニス部、陸上競技部のチーム・選手が出場します。(出場選手のコメントは下段に掲載しています)

### インターハイ県予選の主な結果

※陸上競技は北関東大会がインターハイ予選に相当

#### バスケットボール部

優勝 (全国大会出場)

#### 柔道部

個人階級別  
100kg級 優勝 渡邊 陽喜  
66kg級 優勝 高杉 未羽  
(いずれも普三年)  
(全国大会出場)

100kg 超級3位 高橋 悠斗 (総ビ三年)  
団体 ベスト4

#### ソフトテニス部

##### ダブルス

代表決定リーグ2位

根本 直輝(総ビ三年)・糸山 俊祐(普三年)組  
(全国大会出場)

団体 準優勝

#### テニス部

準優勝

ダブルス 有莉(普三年)組  
青木 健登(普二年)組  
団体 準優勝  
シングルス ベスト4  
手塚 有莉

#### 卓球部

団体 ベスト4

#### 関東大会結果報告

##### 陸上競技部

##### 《円盤投げ決勝》

3位 磯田 力(普三年) 42m37

石川 ジン(普一年) 37m59

##### 《砲丸投げ決勝》

5位 磯田 力 13m99

齋藤 永遠(普二年) 13m12

##### 《ハンマー投げ決勝》

6位 磯田 力 53m92

石川 ジン 35m38

(磯田選手全国大会出場)

##### バスケットボール部

Bブロック 準優勝

##### テニス部

団体 ベスト8  
シングルス 1回戦 有莉

##### 柔道部

団体 2回戦  
関東ジュニア選手権 1回戦 未羽

100kg級 高杉 未羽

#### ソフトテニス部

ダブルス 2回戦  
根本 直輝・糸山 俊祐組  
齋藤 剛士・竹澤 歩組  
団体 (ともに普三年) 1回戦

#### 剣道部

団体 予選リーグ

#### 国体関東ブロック大会出場

##### ソフトテニス

##### ダブルス

根本 直輝・糸山 俊祐組  
(県選考会優勝)

関東ブロック大会出場

トーナメント第2試合、インターハイ予選で敗れた宇短附ペアとの対戦がヤマ場でした。予選での反省点を分析し、目の前の試合に集中して逆転勝利を収めることができました。県代表として残った国体出場枠、自分の精一杯を出し切り、国体出場を目指します。

##### バスケットボール

今井 翔太 御堂地香葉  
渡邊 怜旺 清水 洗希  
(いずれも普一年)

##### バレーボール

山崎 開智(普三年)

##### ボウリング

角 侑樹(英一年)

# 祝 南部九州総体出場!!

#### バスケットボール部

主将 坂本 亮雅

県予選は初戦から「堅守速攻」を貫きました。先日の関東大会決勝では自分たちのスタイルを封じられ、悔しい結果となった反面、プレーを一から見直す良いきっかけになりました。特に2プラトン(5人同時入れ替え)を織り交ぜることのでつねに高いパフォーマンスを維持してコートに立ち、「走るバスケット」で戦えたことが大きかったです。決勝の対宇工戦では、第4クォーターで三年塩田の3ポイントシュートが流れを変え、一気にたたみ掛けて勝負を決めることができました。また、試合中、伊藤先生から「全員で鹿児島行くぞ!」という熱い檄と、吉澤先生の冷静なアドバイスがチーム全員のモチベーションを高め、さらにコート、ベンチ、観客席からも聞こえてくる声援が作り出す一体感が文星の強さであると実感できました。

#### 柔道部

100kg級 高杉 未羽

県予選決勝戦、相手の杉之内選手(白鷗)には過去2回いずれも一本負けを喫し、階級を制覇するためには必ず倒すべき相手として対策をしていました。その甲斐があり、逆に背負い投げの一本で勝つことができました。試合後、監督から「これまで地道にやってきた成果が出たな」と声を掛けていただき、嬉しかったです。先に控える国体予選と関東ジュニアを全力で戦い、インターハイも県代表として「ライオン主義」で戦います。

#### ソフトテニス部

ダブルス 根本 直輝・糸山 俊祐

関東大会での反省を活かし、お互い練習に対して高い向上心で取り組み県予選に臨みました。代表決定戦1試合目の敗戦後、自分たちの力を出し切れれば、必ず結果につながると開き直ることができ、失点よりも次の1点を意識し、チーム全員の応援の後押しも加わったことで、出場権を獲得することができました。文星ソフトテニス部史上初のインターハイ。自信を持って戦い抜けば結果が付いてくると信じ全力で戦います!

#### 陸上競技部

投擲3種目 磯田 力

北関東大会に向けて、感覚を研ぎ澄ますことを意識しました。今まで積み重ねてきたことを信じ臨んだ大会は、リラククスしつつもモチベーションは高く、投げた時に「重さ」を感じた場面でも自己ベストを更新することができました。インターハイに向けキレのある筋肉増強に励み、3種目とも決勝に進出し、田島先輩を超える成績を残したいと思えます。

英進科研究会紹介

二年一組 宮崎 優毅

多視点研究会はテーマを決めて雑誌『多視点』を発行する研究会です(現在は生徒四人と顧問の野口豊先生で構成)。会員はそのテ...



雑誌『多視点』

マについて様々な視点から考察し作品にします。その視点は人文社会学、自然科学、数学や芸術(小説・絵画・作曲等)など、雑誌に載せられるものなら原則自由です。それらの作品を踏まえて、会員で座談会を行い、会員の作品と座談会の内容に先生方の寄稿などを加え、雑誌を編集します。金曜日の放課後に空き教室などで活動しています。

から令和へ」では、テロ、ゲーム、哲学、文学などの視点からテーマを研究しているだけでなく、小説も掲載しています。バックナンバーは中高一貫棟三、四、五階の西側の階段に掲示してあります。雄飛祭でもイベントを行う予定です。本研究会に興味を持たれた方がいらつしやればお気軽に会員に声をかけください。

英進科では他にも、外国語や創作、博物学、ダンス、百人一首などの研究会が毎週金曜日に活動中です。

文星散歩道

(題字 福岡教諭)

54

「顔」

八木 祐樹(地歴・公民科)

私は東京都墨田区で生まれ育ちました。墨田区といえば、昭和の下町風景が残る、昔懐かしい町です。また皆さんよく御存じの、東京スカイツリーがある所です。東京スカイツリーといえば、都心部での高層ビルの増加に伴う電波障害を低減するため、東京タワーの代わりに建設された、地上デジタル放送用の電波塔です。今では、東京ソラマチという商業施設を含め、国内だけでなく、海外からも人気を博しています。皆さんは、東京スカイツリーが

できる前、何があったのか知っていますか。実は、スカイツリーができる前まで、当時の業平橋駅(現とうきょうスカイツリー駅)の臨時ホーム、東武鉄道の旧本社、そして、コンクリート工場があったのです。コンクリート工場の空き地には、大量のコンクリートミキサー車が停まっています。実はそのコンクリート工場は、日本の生コンクリート発祥の工場を支えた、由緒ある工場でした。今では、その面影も

なくなりましたが、石碑として、東京スカイツリーの真下にその歴史を刻んでおられます。ちなみに、その石碑には、初期のコンクリートミキサー車の写真がはめ込まれています。他にも私の地元の町並みは、子供の頃と全く違う顔に変わっている所が多くあります。皆さんの地元も、あと数十年したら、今とは全く違う、顔になるのではないかと思えます。是非、その変わっていく顔を楽しんでください。

中学校

社会科見学

創立記念日に合わせ、六月七日(金)に社会科見学へ出かけました。

今年度は、大谷資料館や大谷寺、多氣山不動尊へ行きました。学校の近くに根付く文化に、多くの生徒が興味を抱いた様子でした。

大谷資料館では、地下探掘場跡の壁や柱に残る採掘の跡や、映画などの撮影に使われた場所を見ました。

大谷寺には、大谷観音や弘法大師によって毒蛇から姿を変えたと語り継がれる白蛇などが祀られています。多くの生徒がご利益を求めて白蛇の頭をなでていました。

多氣山不動尊では、不動明王の前で一人一人が手を合わせ、願いを込めてお参りをしてきました。



大谷資料館(地下探掘場跡)

生徒の感想

三年一組 黒田奈々緒

私は、大谷からやや近いところの小学校に通っていましたが、大谷には行ったことがありませんでした。大谷資料館は、大きな石や、差し込む光がともきれいで不思議な光景でした。

大谷観音が千の手や千の目を持つている様子を生で見ることができてうれしかったです。大谷の歴史をたくさん学ぶこともできました。たくさんあった石仏は、一つ一ついいねいに作られていて、歴史を感じました。

多氣山不動尊は、神様がまつられているところなので、ゆっくり回りながら、しっかりとお参りをしてきました。

三年二組 高橋 由菜  
社会科見学を通して、日光以外にも栃木県内で重要な文化財に登録されているものがあると知って、少し驚きました。

大谷資料館では、大谷石を掘り出すのに使われていた道具や、大谷石についてたくさん知ることができました。

大谷観音は、思っていたより明るい場所にあることに驚きましたが、本来の金箔が貼られた姿を見たいと思いました。

平和観音は、思ったよりも高く大きく、太平洋戦争での死者の霊を弔うために作られたものだと知らなかったもので、知ることができてうれしかったです。

多氣山不動尊は、行くまでの坂や階段が急で、その多さにも驚きました。お願い事をしてきたので、願いが叶うように頑張りたいと思います。



大谷資料館(地下探掘場跡)



大谷寺に祀られる白蛇

栃木県春季体育大会

五月三十一日(金)、六月一日(土)の両日に、栃木県中学校春季体育大会が行われました。

本校からは、一年生の佐久間芽生さんが卓球大会の女子シングルの部に出場し、地区予選に続いて県大会でも勝ち抜き、見事優勝を収めました。地区大会同様、県大会優勝という優れた成績は、本校開校以来初の快挙です。夏の総合体育大会では、上級大会への進出を目指して頑張つてほしいと思います。



県大会優勝の佐久間さん



また、二年生の工藤檜斗君が柔道大会個人戦に出場し、県大会ベスト8まで駒を進めました。夏の大会に向け、更に上位を目指して練習に励んでもらいたいと思います。



ベスト8の工藤君

将棋部準優勝

将棋部は、文部科学大臣杯第十五回中学校将棋団体戦栃木県予選会に出場した三年生の雪野君、二年生の前田君、小椋山君達が準優勝し、個人戦では、第四十回中学生選抜戦栃木県予選会に出場した雪野君が準優勝という結果を収めました。今後の活躍も期待したいと思います。



準優勝の雪野君

とちぎ次世代の力大賞

本校に音楽の講師として勤務する手塚智水先生が、第2回「とちぎ次世代の力大賞」で、奨励賞を受賞されました。

この賞は、ビジネスや文化などの分野において、地域社会に活力を与え、後世に業績を残すことが期待される、次世代を担う人物に贈られるものです。フルート奏者として活躍する手塚先生の功績が称えられ、受賞に至りました。以下、手塚先生のコメントです。



このたび、栃木県教育委員会からの推薦を受け、第2回「とちぎ次世代の力大賞」奨励賞をいただきました。いつも支えてくれる家族、同じ志の仲間、応援し色々な形で関わって下さっている皆様と一緒にいただいた賞だと思っております。私は現在文星中の非常勤講師として勤務する他、音

日光東照宮献茶会

裏千家家元が奉仕する献茶会は、二年に一度開催されます。今年は六月二十九日(土)に「奉祝 天皇陛下御即位 日光東照宮献茶式 奉賛茶会」と銘打ち、盛大に行われました。

県内の高校・大学生がお点前を披露しますが、中学生でお点前を披露するのは本校だけでした。立派に努めた茶道部員に、多くのお客様からお褒めの言葉をいただきました。今後もこれを励みに精進して参りたいと思います。

中学校では、一年次に総合的な学習で全員が茶道を学びます。物事に対する感謝の心を持ち、美しい立ち居振る舞いを身につけることが目的ですが、これが生徒達の心のよりどころとなっていることと思います。



お点前披露の様子

YMC A留学生授業交流

七月九日(火)に、アメリカ人留学生を本校に招き、様々な活動を行いました。生徒たちは、同年代の留学生との交流に目を輝かせながら、積極的に活動に取り組んでいました。

生徒の感想

一年一組 清水 義弘

僕は、英語をあまりうまく話せないのですが、最初は不安でしたが、「写真と一緒にとりませんか?」などと言えたので良かったです。話を聞くとときは、知っている英語を聞き取れるように気を付けました。また、校歌を日本語で教えるとき、「高くや伸ばす」という表現が分からず、困ってしまう場面もありました。しかし、留学生にエーデルワイスの英語版を教わったときには、読めなかったところが全て読めるようになり、すらすら歌えるようになったので、とてもうれしかったです。

A B C

次にこのような機会があったら、もっと英会話の技術を身につけて、自信を持って接したいと思います。

# 文星フォトギャラリー

## 祝 インターハイ出場

高等学校

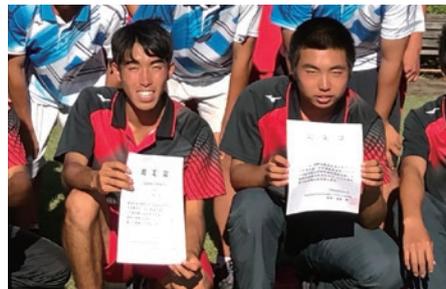


バスケットボール部



柔道部

左 3年 高杉 末羽 -100kg 級  
右 3年 渡邊 陽喜 -66kg 級



ソフトテニス部

左 3年 糸山 俊祐  
右 3年 根本 直輝



陸上競技部

ハンマー投げ 円盤投げ 砲丸投げ  
3年 磯田 力



第17期 高等学校生徒会役員

1列目左から	庶務	3年	2組	高瀬 棟 朗
	総務	3年	6組	海老原 宏樹
	会計	3年	15組	福田 響
	副会長	2年	14組	鈴木 紫恩
	副会長	3年	9組	濱田 栄太朗
	庶務	3年	10組	児玉 涼太
	庶務	3年	9組	池陸 陸斗生
	庶務	3年	11組	菊庭 陽勝
2列目左から	庶務	3年	7組	粕谷 駿斗
	会計	1年	15組	中山 鷹翔
	庶務	1年	5組	関口 陽介
	庶務	2年	14組	増淵 紀勝
	会計監査	1年	7組	斎藤 夕暉
	会計監査	1年	7組	上林 拓斗
	総務	1年	2組	相良 ましろ
	会計監査	2年	1組	堤 大愛己
	会計監査	3年	14組	永田 達己



YMCA 留学生授業交流



大谷資料館 3年2組



大谷観音

中学校